令和　８年（ケ）第　　　３９号

期　間　入　札　の　公　告

令和　８年　９月１８日
大阪地方裁判所堺支部執行係
裁判所書記官　皿　海　光　歩

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間		令和　８年１０月　７日から 令和　８年１０月１５日まで
開札期日	日　時 場　所	令和　８年１０月２２日　午前１０時００分 大阪地方裁判所堺支部売却場
売却決定期日	日　時 場　所	令和　８年１１月　５日　午前１０時００分 大阪地方裁判所堺支部執行係
買受申出の保証の提供方法		下記のいずれかによる。 （１）当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 （２）銀行，損害保険会社，農林中央金庫，商工組合中央金庫，全国を地区とする信用金庫連合会，信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の制限（民事執行規則３３条）		☆印を付した物件は農地であるので，権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り，買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため，物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和　８年　９月１８日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。
入札期間の最終日の受付は午後５時までです。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和７年度 固定資産税（円）	 都市計画税（円）
1, 2	9, 070, 000 7, 256, 000	一括	1, 814, 000	77, 691	18, 619
1	1, 710, 000				
2	7, 360, 000				
備考					

令和　８年（ケ）第　　　３９号

物　件　目　録

１　所　　　在	河内長野市市町	
地　　　番	１２１３番１５	
地　　　目	宅地	
地　　　積	１００．０４平方メートル	
２　所　　　在	河内長野市市町１２１３番地１５	
家屋　番号	１２１３番１５	
種　　　類	居宅	
構　　　造	木造合金メッキ鋼板ぶき２階建	
床　面　積	１階　４８．８５平方メートル ２階　４３．０６平方メートル	

令和　８年（ケ）第　　３９号

物　件　明　細　書

令和　８年　７月１７日
大阪地方裁判所堺支部執行係
裁判所書記官　皿　海　光　歩

1　不動産の表示
【物件番号１，２】
別紙物件目録記載のとおり

2　売却により成立する法定地上権の概要
なし

3　買受人が負担することとなる他人の権利
【物件番号１，２】
なし

4　物件の占有状況等に関する特記事項
【物件番号２】
本件所有者が占有している。

5　その他買受けの参考となる事項
なし

《　注　　　意　　　書　》

1　本書面は，現況調査報告書，評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり，関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。

2　記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし，記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので，必ず，現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。

3　買受人が，占有者から不動産の引渡しを受ける方法として，引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は，「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

4　対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5　各種「詳細説明」は，閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

11

物　件　目　録

１　所　　　在	河内長野市市町
地　　　番	１２１３番１５
地　　　目	宅地
地　　　積	１００．０４平方メートル
２　所　　　在	河内長野市市町１２１３番地１５
家屋　番号	１２１３番１５
種　　　類	居宅
構　　　造	木造合金メッキ鋼板ぶき２階建
床　面　積	1階　４８．８５平方メートル 2階　４３．０６平方メートル

令和　８年(ケ)第　　３９号
令和　８年　４月２８日受理
令和　　年　　月　　日提出
8.5.29

現況調査報告書

大阪地方裁判所堺支部
執行官　谷　本　雅　則

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

令和　８年（ケ）第　　　３９号

物　件　目　録

１　所　　　在　　河内長野市市町

　　地　　　番　　１２１３番１５

　　地　　　目　　宅地

　　地　　　積　　１００．０４平方メートル

２　所　　　在　　河内長野市市町１２１３番地１５

　　家屋　番号　　１２１３番１５

　　種　　　類　　居宅

　　構　　　造　　木造合金メッキ鋼板ぶき２階建

　　床　面　積　　１階　４８．８５平方メートル
　　　　　　　　　２階　４３．０６平方メートル

（土地・建物用）

不動産の表示		「物件目録」のとおり
住居表示		大阪府河内長野市市町１２１３番地の１５
土地		物件１
	現況地目	■宅地（物件１） □公衆用道路（物件　　） □　　　　　（物件　　）
	形状	□公図のとおり　□地積測量図のとおり □建物図面（各階平面図）のとおり　■土地建物位置関係図(概略)のとおり □
	占有者及び占有状況	■土地所有者　□その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し，占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
	下記以外の建物（目的外建物）	■ない □ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
	その他の事項	「その他の事項」のとおり
建物		物件２
	種類，構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる（□主たる建物　□附属建物） □種　類： □構　造： □床面積：
	物件目録にない附属建物	■ない □ある　種　類： 構　造： 床面積：
	占有者及び占有状況	■建物所有者　□その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
	上記以外の敷地（目的外土地）	■ない □ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
	その他の事項	「その他の事項」のとおり
執行官保管の仮処分		■ない　　地方裁判所　　支部　平成　　年（　）第　　　号 □ある　保管開始日　□平成・□令和　　年　　月　　日
土地建物の位置関係		□建物図面（各階平面図）のとおり　■土地建物位置関係図(概略)のとおり

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

1　表札等の表示

（1）　表札の表示　　　所有者の氏（ローマ字）

（2）　郵便受けの表示　なし

2　目的土地（物件１）の現況について

（1）　目的土地について地積測量図等を参考に適宜概測したところ，その形状は別紙土地建物位置関係図のとおりであり，公簿面積とほぼ一致すると思われる。

（2）　目的土地は目的建物（物件２）の敷地となっており，東側にて幅員４ｍを超える建築基準法上の道路に接している。

（3）　別紙土地建物位置関係図（概略）のとおり，東側道路上にある電柱の支線ワイヤーが目的土地に埋め込まれている。

（4）　西側隣地より約０．５ｍ位高い。

3　目的建物の現況について

（1）　目的建物の形状は別紙間取略図のとおりであり概ね公簿面積どおりである。

　なお，２階東側の洋室（クローゼット（ＣＬ）部分含む）は，同階の他の部分より約１．５ｍ程度高い位置にあり，その下にある１階リビング（Ｌ）の天井がその分高くなっている。また，同洋室に面したベランダの下にある納戸部分は高さ１．５ｍ未満であるため床面積には算入しない。

（2）　室内の状況は別紙添付写真のとおりであり，冷蔵庫，洗濯機，テレビ等の家財道具や日常生活用品等の動産類が存在し，現に住居として使用されている。

（3）　１階リビングの床のフローリングの一部に浮き上がったような損傷がみられたほかは，概ね経年（築１３年経過）相当の劣化，損耗が認められる。

（4）　室内で小型犬１匹を飼育している。

4　その他の状況について

特になし

以　上

関係人の陳述等	
陳　述　者 （当事者等との関係）	陳　述　内　容　等
■所有者	1　目的建物には私が住んでおり，ほかに第三者に貸しているような部分はありません。目的土地に駐車している自動車も私の物です。 2　目的建物はオール電化仕様で，エコジョーズの給湯機を使っていますが，新築の目的建物に入居してから今もそのまま交換することなく使用しています。時々給湯操作盤にエラー表示が出ることがありますが，一旦リセットすれば特に問題なく使えています。 3　目的土地に電柱の支線ワイヤーが埋め込まれていることで，金額等はっきり覚えてませんが，時々関電から土地使用料が私に支払われています。

（注）チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

目的物件の占有関係

関係人の陳述，提示文書および立入調査等の結果から，目的建物は所有者が住居として使用，占有しているものと認める。

以 上

(調査経過用)

調 査 の 経 過

調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R8年 5月 1日 14:55－15:10 16:05－16:20 16:40－16:45	大阪法務局富田林支局 物件所在地 河内長野市役所	公図等調査 物件及び占有調査(不在)，照会書等投入 道路関係調査
R8年 5月14日 15:10－15:15	物件所在地	占有調査(不在)，在宅要請書投入
R8年 5月15日	執行官室	駐車車両につき登録事項調査(郵送)
R8年 5月22日 9:50－10:30	物件所在地	立入調査(評価人帯同)，所有者と面談，回答書受領
年 月 日 : － :		
年 月 日 : － :		
年 月 日 : － :		

(特記事項)

■ 令和 8年 5月22日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので，解錠技術者を同行して臨場した。

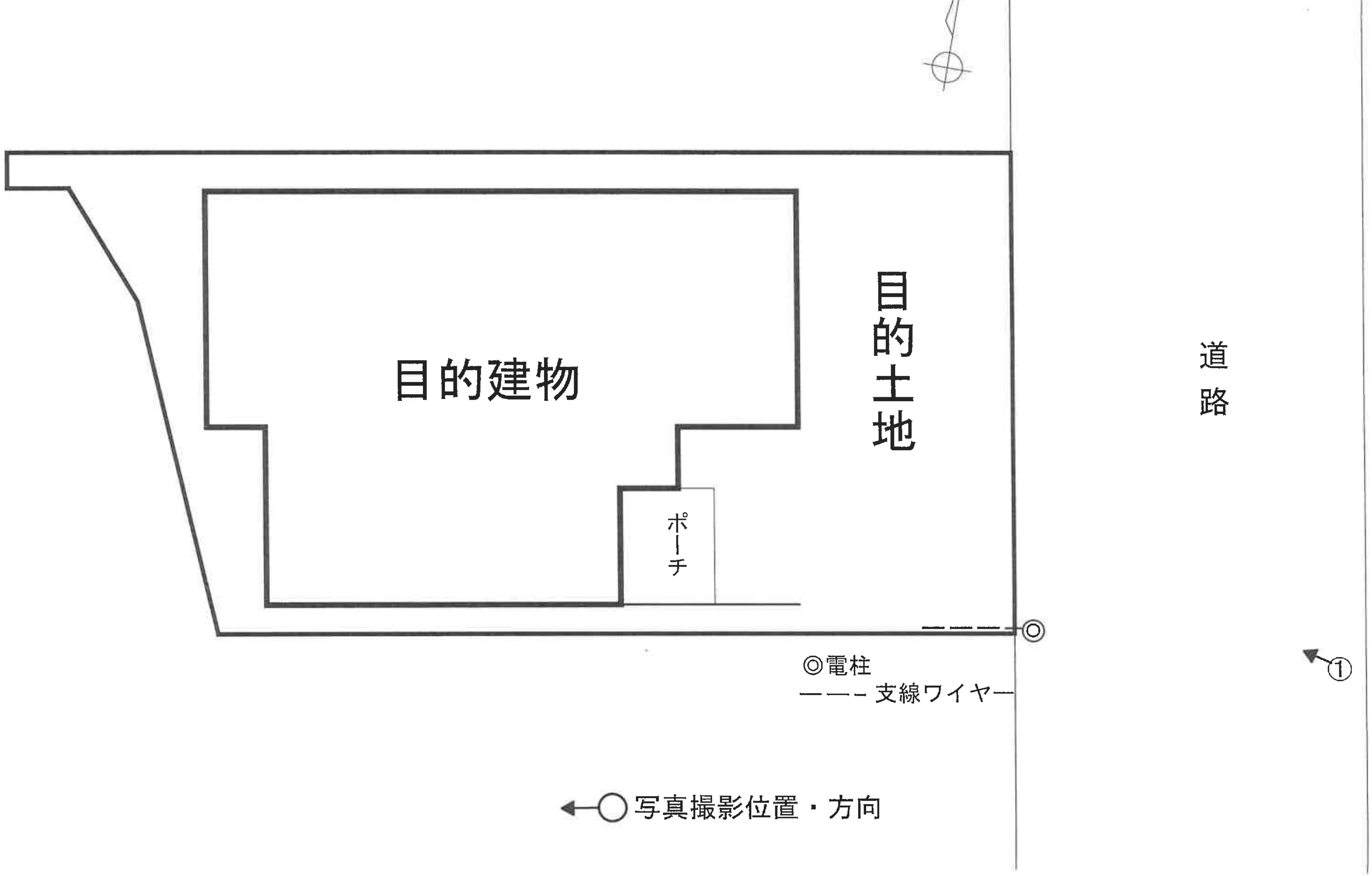
□ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので，立会人を立ち会わせ，技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

□ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

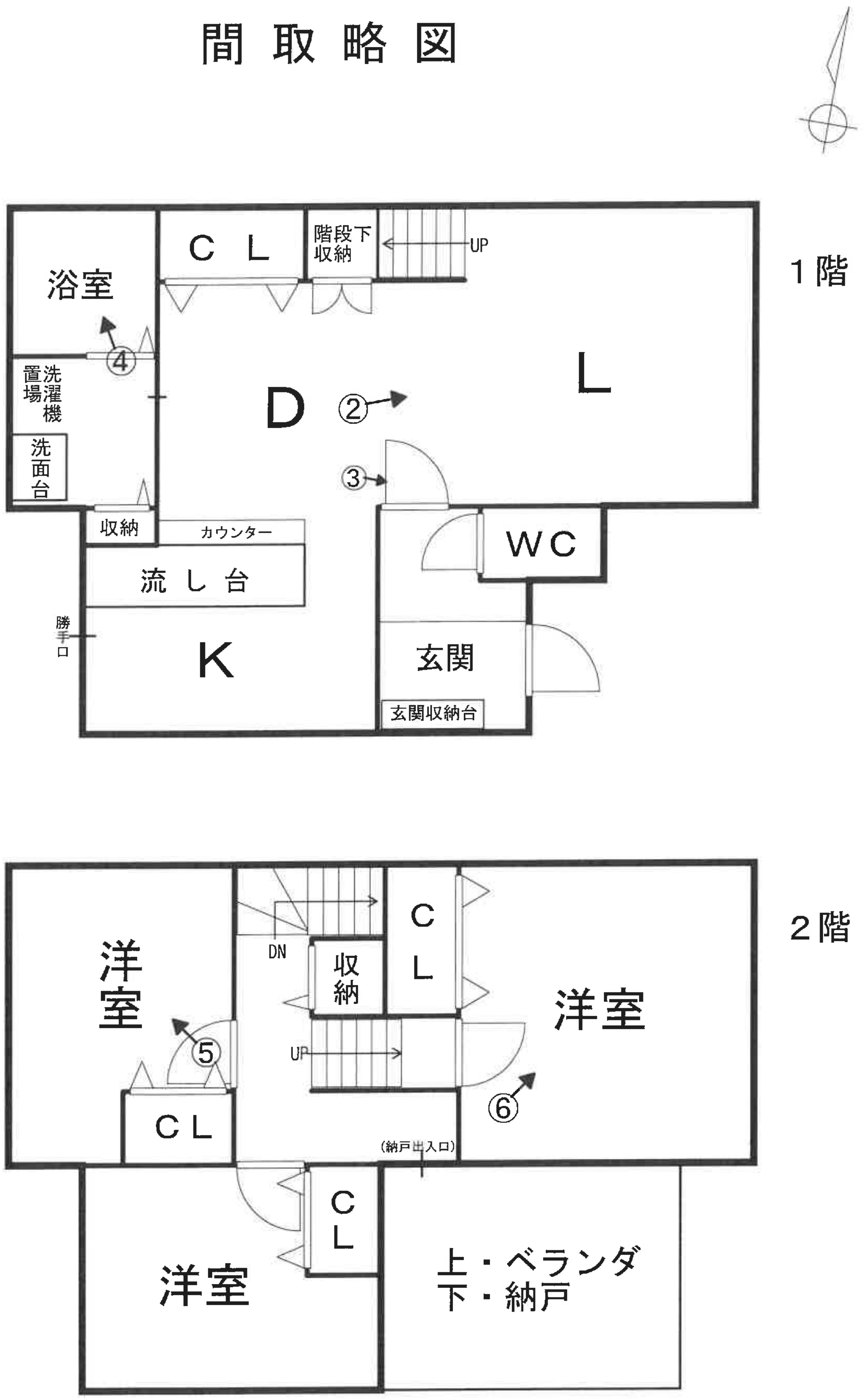
□

(注) チェック項目中の調査結果は，「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図（概略）



間 取 略 図



←○写真撮影位置・方向

①

②

フローリングが浮いて生じたような損傷

③

④

⑤

⑥

令和８年　（ケ）　第３９号
令和８年５月22日現地調査
令和８年６月15日評　価

大阪地方裁判所　堺支部　御中

評　価　書

（土地付建物）

評価人　不動産鑑定士

安松谷博之

履歴事項調査済

第1　評価額

一　括　価　格	
金 9,070,000 円	
内　訳　価　格	
物件1	金　1,710,000　円
物件2	金　7,360,000　円

1　一括価格は，物件1，2の各不動産について，一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。

2　内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。

3　物件1の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権価格を控除した価格であり，物件2の内訳価格は当該土地利用権付建物としての価格である。

第2　評価の条件

1　本件評価は，民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって，求めるべき評価額は，一般の取引市場において形成される価格ではなく，一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること，引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること，目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等を反映させた価格とする。

2　評価は，目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり，調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

3　現地での物件調査は，原則として目視可能な部分に限定される。

4　物件に関する情報提供の内容は，民事執行法58条4項に定める場合を除いて，公開された資料に基づくものである。

第3　目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登　　記	現　　況
1	所在 地番 地目 地積	物件目録記載のとおり	現地概測数量と登記数量、物件目録は概ね符合する。
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	物件目録記載のとおり	同左

番号	特記事項
1	なし
2	なし

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 (物件1)

位置・交通	近鉄長野線 汐ノ宮 駅 北西方 道路距離 約900m (別添「位置図」参照)		
付近の状況	小規模住宅が建ち並ぶ住宅地域。今後も当分の間現状を維持するものと予測する。		
規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分	市街化区域	市街化区域
	用途地域※	第2種中高層住居専用地域	準住居地域
	建ぺい率	60%	60%
	容積率	200%	200%
	防火規制	法22条区域	法22条区域
	その他の規制	日影規制、第2種高度地区、宅地造成工事規制区域	日影規制、第3種高度地区、宅地造成工事規制区域
画地条件	規模	100.04㎡	
	形状	やや不整形	
	間口・奥行	間口約7.4m(東側)・奥行約12.2～15.4m	
	高低差等	ほぼ平坦	
接面道路の状況 (右記「法」は建築基準法)	東側	幅員約5.4m舗装市道(法42-1-1号道路)に概ね等高に接面	
	接道状況	中間画地	
土地の利用状況等	現況	専用住宅の敷地	
	東側	道路	
	西側	里道等	
	南側	住宅	
	北側	住宅	
供給処理施設	上水道	あり	
	ガス配管	なし	
	下水道	あり	
	(注)供給処理施設における「あり」とは，対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下,「施設管」という。)が通っており，通常の費用で敷地内への引込みが出来る状態にあることをいう。「なし」とは，対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず，敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは，前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や，役場での確認事項に疑義がある場合等で，将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。		
土壌汚染等	土壌汚染対策法等、特定施設に係る公的資料調査、土地の閉鎖登記簿、昭和46年・56年・63年の住宅地図、地元精通者への聴取調査による限りにおいては、土壌汚染の可能性は確認できなかった。 土壌汚染の有無及びその内容について確実な情報を得るには、土壌汚染調査会社による調査を要する。		
特記事項	・西側隣接地より約0.5m高い。 ・南東部分に電柱地支線がある。 ※用途地域が跨っており、西側の一部は準住居地域、その他は第2種中高層住居専用地域である。		

2 建物の概況及び利用状況 (物件2)

区　分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日(登記記載)　平成25年1月28日 新築 経過年数　13 年 経済的残存耐用年数　17 年	
仕　様	構　造	木造
	屋　根	合金メッキ鋼板ぶき
	外　壁	サイディングほか
	内　壁	クロス貼ほか
	天　井	クロス貼ほか
	床	フローリングほか
	設　備	電気、給排水等
	その他	浴室暖房乾燥機、食器洗浄乾燥機(但し、共に作動状況は不明。)
床面積(現況)	延　91.91㎡ 増築はなく、登記と現況数量は同じである。	
現況用途等	階　層	2階建
	現況用途	居宅
	間取り	3LDK＋納戸
品　等	中位	
保守管理の状態	経年相応の摩滅・老朽化が認められる。保守管理の状況は普通。	
建物の利用状況	所有者が占有している。	
特記事項	・室内で犬を1匹飼育している。 ・LDの床にフローリングの損傷箇所がある。 ・オール電化式住宅である。 ・2階の南東部分に納戸があるが、天井高が約1.3mのため登記要件を満たしていない。 ・検査済証あり。 ※アスベスト含有建材使用の可能性について 目的建物の建築時期、構造、用途等より、アスベスト含有建材使用の可能性は低いものと思われる。なお、アスベスト使用の有無等、詳細については専門調査機関による分析調査を要する。	

第5　評価額算出の過程

1　基礎となる価格

①物件1　（土　地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件番号	標準画地価格（円/㎡）ア	個別格差 イ	地　積（㎡）ウ	持分割合 エ	建付減価 オ	建付地価格（円）カ(ア×イ×ウ×エ×オ)（千円未満四捨五入）
1	59,600	1.01	100.04	1／1	0.90	5,420,000

ア　標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価公示　河内長野－14

公示価格		時点修正		標準化補正		地域格差		標準画地価格
62,000円/㎡	×	100/100	×	100/102	×	100/102	＝	59,600円/㎡

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：

※接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
1.02	1.00	1.00	1.00	1.02

※接面・方位：方位 1.02

◇地域格差：

街路	接近	環境	行政	総合（相乗積）
0.99	1.03	1.00	1.00	1.02

イ　個別格差：

※接面・方位	規模	形状	その他	総合（相乗積）
1.02	1.00	0.99	1.00	1.01

※接面・方位：中間画地 1.00，方位 1.02

ウ　地積：登記数量による。

オ　建付減価：目的土地上に建物が存することを考慮した。

②物件2　（建　物）

目的建物の再調達原価を，建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め，これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて，建物の価格を求めた。

物件番号	再調達原価（円/㎡）ア	現況延床面積（㎡）イ	現価率 ウ	持分割合 エ	建物価格（円）ア×イ×ウ×エ＝オ（千円未満四捨五入）
2	200,000	91.91	0.41	1／1	7,537,000

ウ　現価率

経過年数	約13年
経済的残存耐用年数	約17年
観察減価	30%
残価率	5%

耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

現価率＝{残価率0.05＋(1-0.05)×(経済的残存耐用年数17年／(経過年数13年＋経済的残存耐用年数17年))}×(1-0.3)≒0.41

※観察減価は中古建物に係る市場の特性等を考慮して査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に，土地については土地利用権等価格を控除し，建物については土地利用権等価格を加算し，さらに競売市場修正等を施して，下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ＝ウ (千円未満四捨五入)
1	5,420,000	0.55	法定地上権	2,981,000

② 内訳価格及び一括価格

物件番号	基礎となる価格 (円) (1①カ、1②オ) ア	土地利用権等価格の控除及び加算 (円) (2①ウ) イ	占有減価 ウ	市場性修正 エ	競売市場修正 オ	その他の控除減価(敷金等) (円) カ	評価額 (円) (ア＋イ)×ウ×エ×オ－カ＝キ (万円未満四捨五入)
1	5,420,000	−2,981,000		1.00	0.70	−	1,710,000
2	7,537,000	+2,981,000	1.00	1.00	0.70	0	7,360,000
一括価格 (合計)							9,070,000

ウ 占有減価率
本件の場合不要

エ 市場性修正率
本件の場合不要

オ 競売市場修正率
第2の評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮のうえ、競売市場修正率として0.70を乗じた。

カ その他控除減価
本件の場合不要

第6　参考価格資料

1　地価公示　河内長野－14

所　　　在	：	河内長野市市町501番22
価　　　格	：	62,000円／㎡
位　　　置	：	近鉄長野線 汐ノ宮 駅 北西方 約640m（道路距離）
価 格 時 点	：	令和8年1月1日
地　　　積	：	87㎡
供給処理施設	：	水道，ガス，下水
接 面 街 路	：	東4．7m市道
用 途 指 定 等	：	第2種中高層住居専用地域（建ぺい率60％，容積率200％），法22条区域
地 域 の 概 要	：	中小規模一般住宅が建ち並ぶ住宅地域

2　固定資産税評価額　（令和7年度）

物件1	3,944,777　円
物件2	4,891,975　円

第7　附属資料の表示

1　受命物件の位置図
2　公図（写）
3　地積測量図（写）
4　建物図面・各階平面図（写）
5　土地建物位置関係図（概略）
6　間取図（概略）

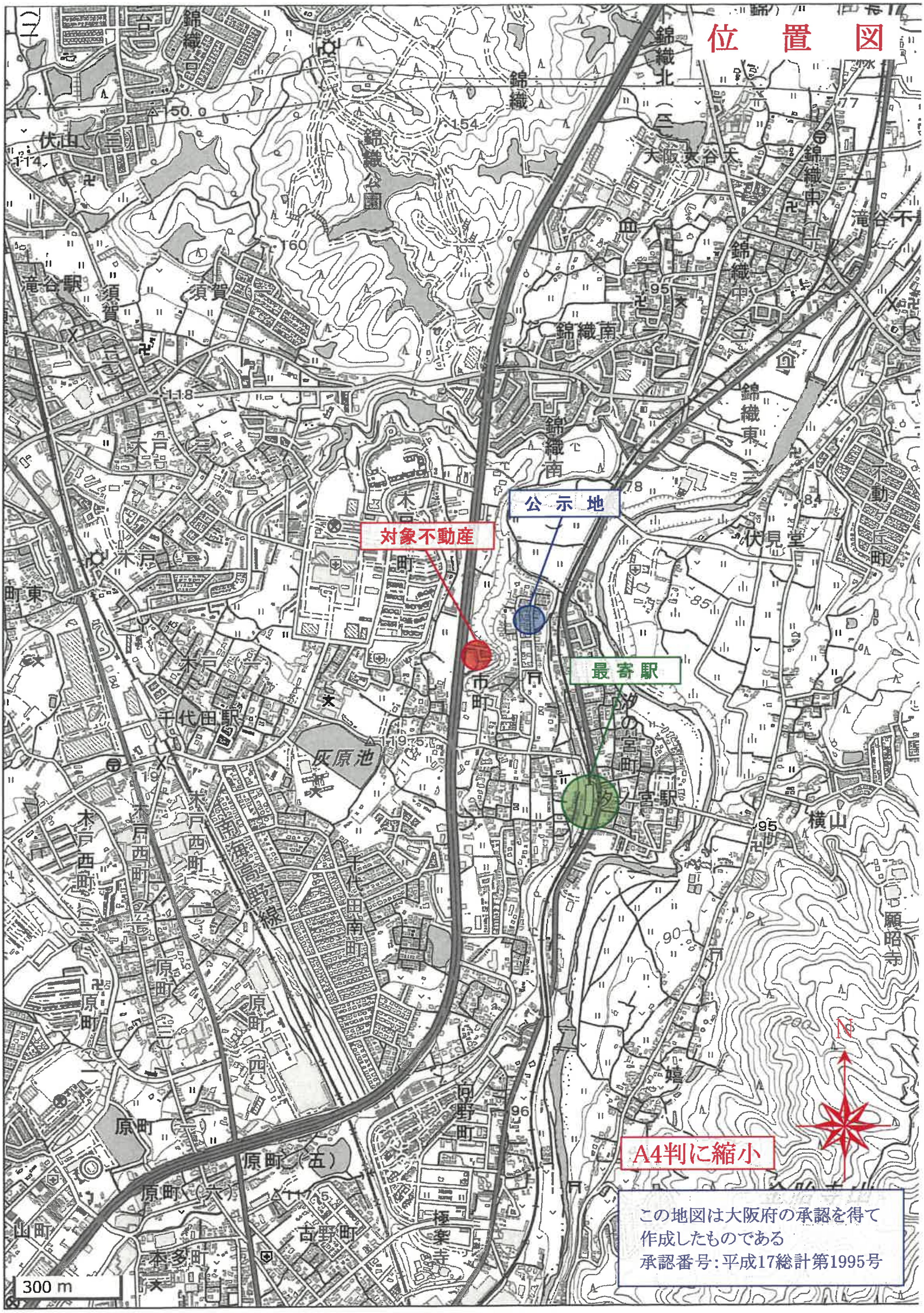
以　上

令和　８年（ケ）第　　　３９号

物　件　目　録

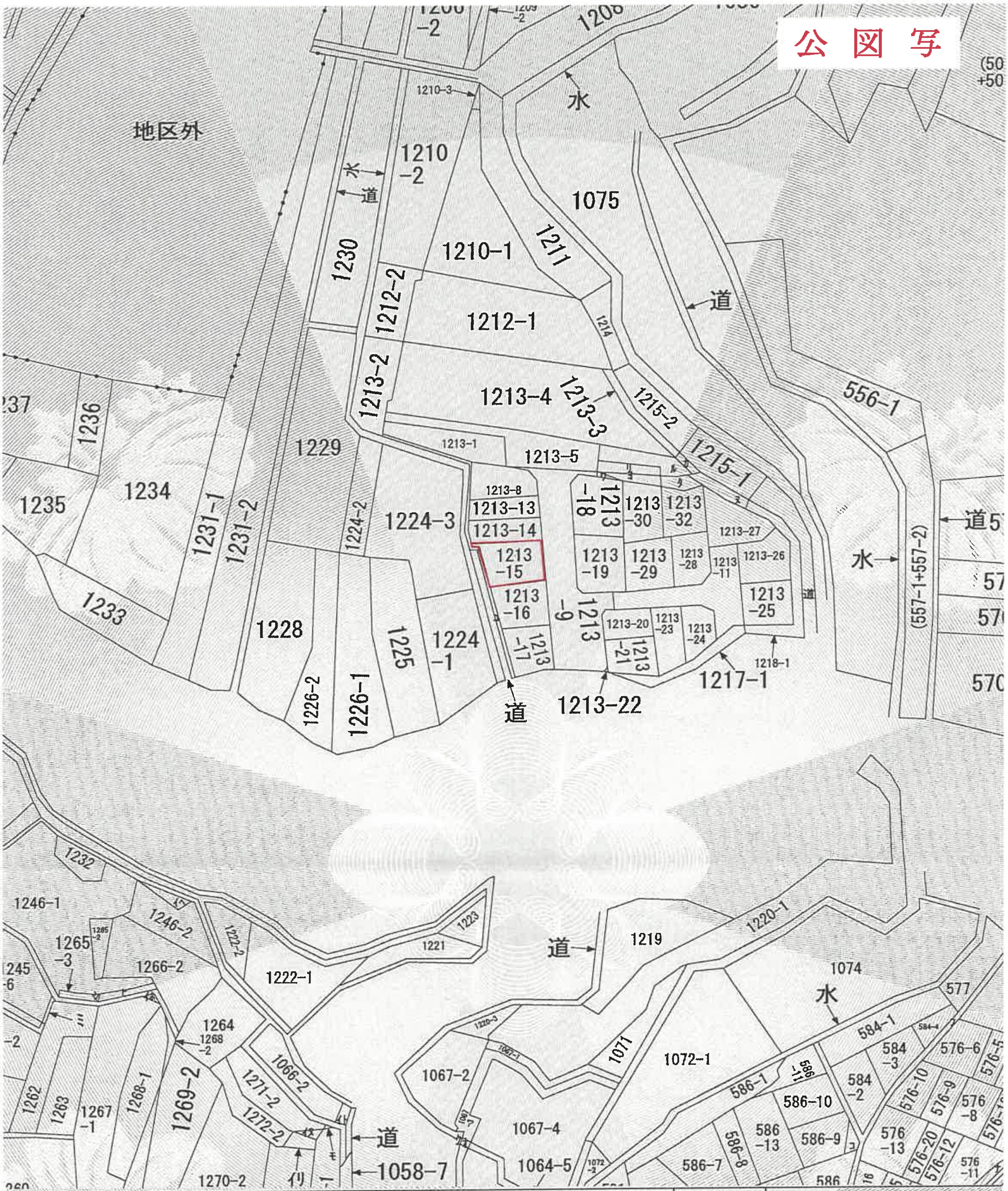
１	所　　　在	河内長野市市町
	地　　　番	１２１３番１５
	地　　　目	宅地
	地　　　積	１００．０４平方メートル
２	所　　　在	河内長野市市町１２１３番地１５
	家屋　番号	１２１３番１５
	種　　　類	居宅
	構　　　造	木造合金メッキ鋼板ぶき２階建
	床　面　積	１階　４８．８５平方メートル ２階　４３．０６平方メートル

位　置　図



公 示 地
対象不動産
最 寄 駅
A4判に縮小
N
300 m
錦織北
錦織
錦織公園
錦織南
錦織中
錦織東
大阪大谷大
滝谷駅
須賀
伏山
木戸
千代田駅
灰原池
汐の宮町
汐の宮駅
市町
伏見堂
横山
願昭寺
木戸西町
千代田南町
原町
向野町
古野町
極楽寺
本多町
南海高野線
この地図は大阪府の承認を得て
作成したものである
承認番号：平成17総計第1995号

公図写



請求部分	所在	河内長野市市町				地番	1213番15		
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面	種類	旧
作成年月日				備付年月日(原図)				補記事項	

記年月日：平成18年9月8日

0143629

前 1213-8 後 新

地積測量図 H18.9.8

地番	1213-8、-13～-17
土地の所在	河内長野市市町

(1/2)

平成18年9月8日登記

作成者	[redacted]	(平成 18 年 9 月 7 日作成)	申請人	[redacted]	縮尺	1/500

(大阪土地家屋調査士会)

1011 (1/2)

A4判に縮小

[…]記年月日： 平成18年9月8日

[…]18年9月8日登記

0143630

地 積 測 量 図

地 番	1213−8, −13〜−17
土地の所在	河内長野市市町

(2/2)

座 標 求 積 表

地 番 ① 1213-8

境界標識	測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1) Yn
	A112	103.489	78.647	58.670662
	A97	103.685	78.359	98.575622
	A96	104.747	77.864	191.156120
	A95	106.140	77.741	601.793081
	A94	112.488	77.870	505.220560
	F10	112.628	77.863	-259.750968
刻 印	F9	109.152	63.947	-456.070004
金属標	A39	105.496	64.860	-361.205340
金属標	A40	103.583	67.117	-154.838919
	C24	103.189	72.038	-38.396254
金属標	A8	103.050	73.777	-18.444250
金属標	A111	102.939	78.634	34.520326
			倍 面 積	201.230636
			面 積	100.6153180
			地 積	100.61 ㎡
			坪 数	30.43

地 番 ② 1213-13

境界標識	測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1) Yn
	F10	112.628	77.863	539.979905
	A93	116.087	77.687	524.231876
	F8	119.376	77.214	-33.279234
刻 印	F7	115.656	62.322	-637.180128
刻 印	F9	109.152	63.947	-193.631516
			倍 面 積	200.120903
			面 積	100.0604515
			地 積	100.06 ㎡
			坪 数	30.26

地 番 ③ 1213-14

境界標識	測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1) Yn
	F8	119.376	77.214	329.394924
	A92	119.922	77.136	270.978768
	A91	122.889	76.390	441.152250
	F6	125.697	75.720	-70.571040
刻 印	F5	121.957	60.748	-609.970668
刻 印	F7	115.656	62.322	-160.853082
			倍 面 積	200.131152
			面 積	100.0655760
			地 積	100.06 ㎡
			坪 数	30.26

地 番 ④ 1213-15

境界標識	測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1) Yn
	F6	125.697	75.720	322.491480
	A90	126.216	75.596	19.276980
	A89	125.952	74.676	101.111304
	A88	127.570	73.492	455.723892
	F4	132.153	70.846	114.062060
刻 印	F3	129.180	58.944	-600.993024
刻 印	F5	121.957	60.748	-211.585284
			倍 面 積	200.087408
			面 積	100.0437040
			地 積	100.04 ㎡
			坪 数	30.26

地 番 ⑤ 1213-16

境界標識	測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1) Yn
刻 印	F3	129.180	58.944	-338.338560
	F4	132.153	70.846	264.751502
	A87	132.917	70.405	575.490470
	F2	140.327	66.513	330.968688
刻 印	F1	137.893	56.768	-632.792896
			倍 面 積	200.079204
			面 積	100.0396020
			地 積	100.03 ㎡
			坪 数	30.26

地 番 ⑥ 1213-17

境界標識	測点	Xn	Yn	(Xn+1 − Xn−1) Yn
刻 印	F1	137.893	56.768	-443.131008
	F2	140.327	66.513	269.377650
	A86	141.943	65.664	592.486272
	A85	149.350	62.571	578.594037
	A84	151.190	61.711	-50.232754
金属標	K78	148.536	55.618	-170.024226
金属標	A11	148.133	54.210	-576.957030
			倍 面 積	200.112941
			面 積	100.0564705
			地 積	100.05 ㎡
			坪 数	30.26

作成者	[redacted] 月 7 日作成)	申請人	[redacted]	縮尺	1/

(大阪土地家屋調査士会)

[…]1011 (2/2)

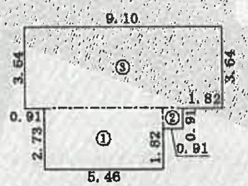
A4判に縮小

各階平面図

建物図面 各階平面図

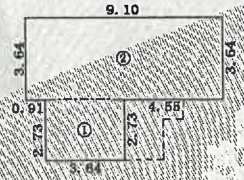
家屋番号	1213-15
建物の所在	河内長野市市町１２１３－１５

1階

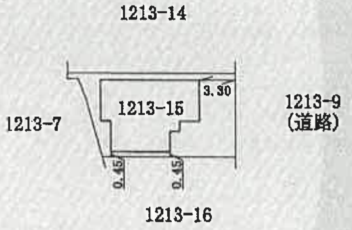


	求	積	表	
①	5.46 ×	2.73	=	14.9058
②	0.91 ×	0.91	=	0.8281
③	9.10 ×	3.64	=	33.1240
		合　計		48.8579
		床面積		48.85 ㎡

2階



	求	積	表	
①	3.64 ×	2.73	=	9.9372
②	9.10 ×	3.64	=	33.1240
		合　計		43.0612
		床面積		43.06 ㎡

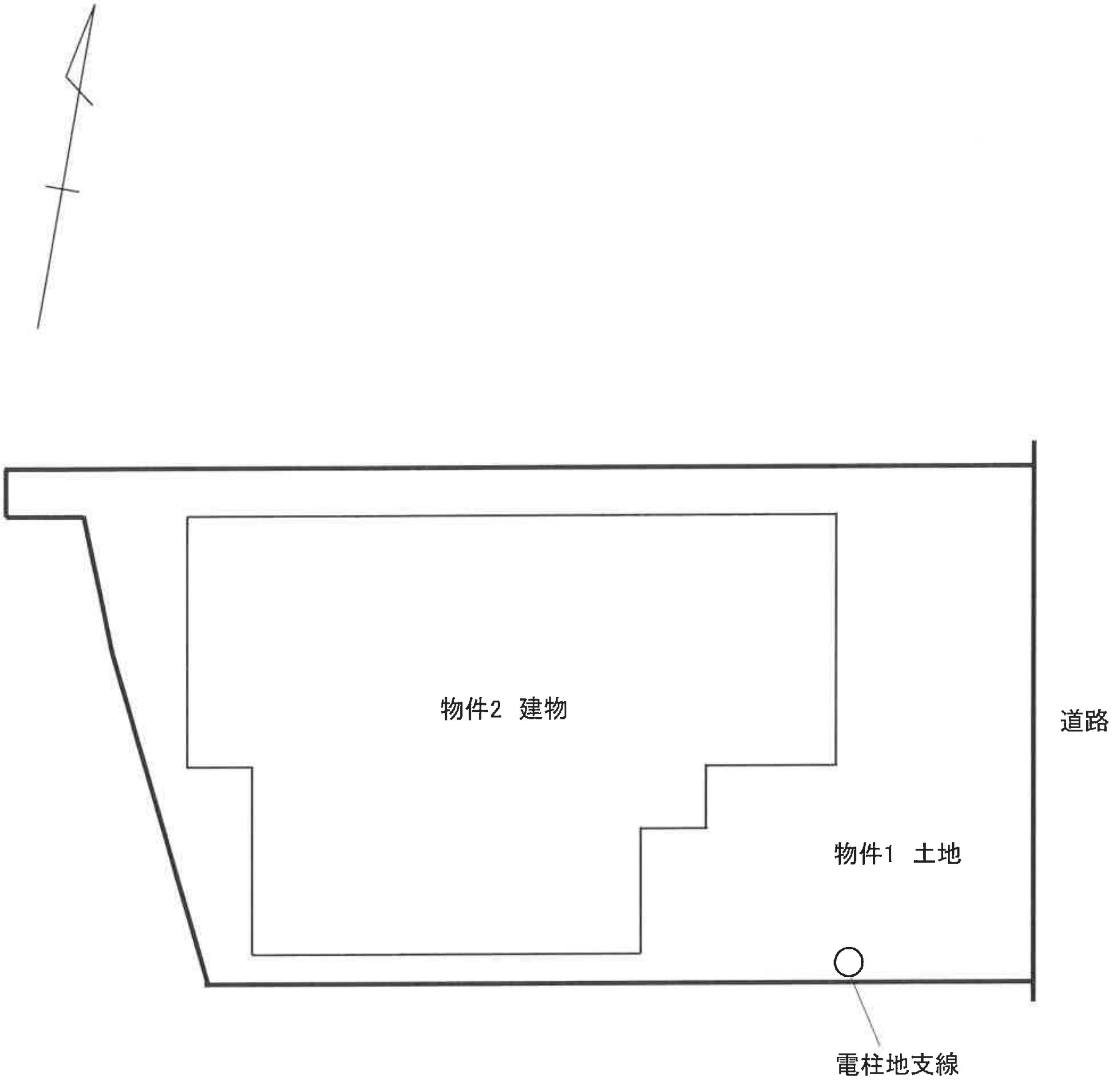


作成者	土 [redacted] 5日作成)	縮尺	1/250	申請人	[redacted]	縮尺	1/500

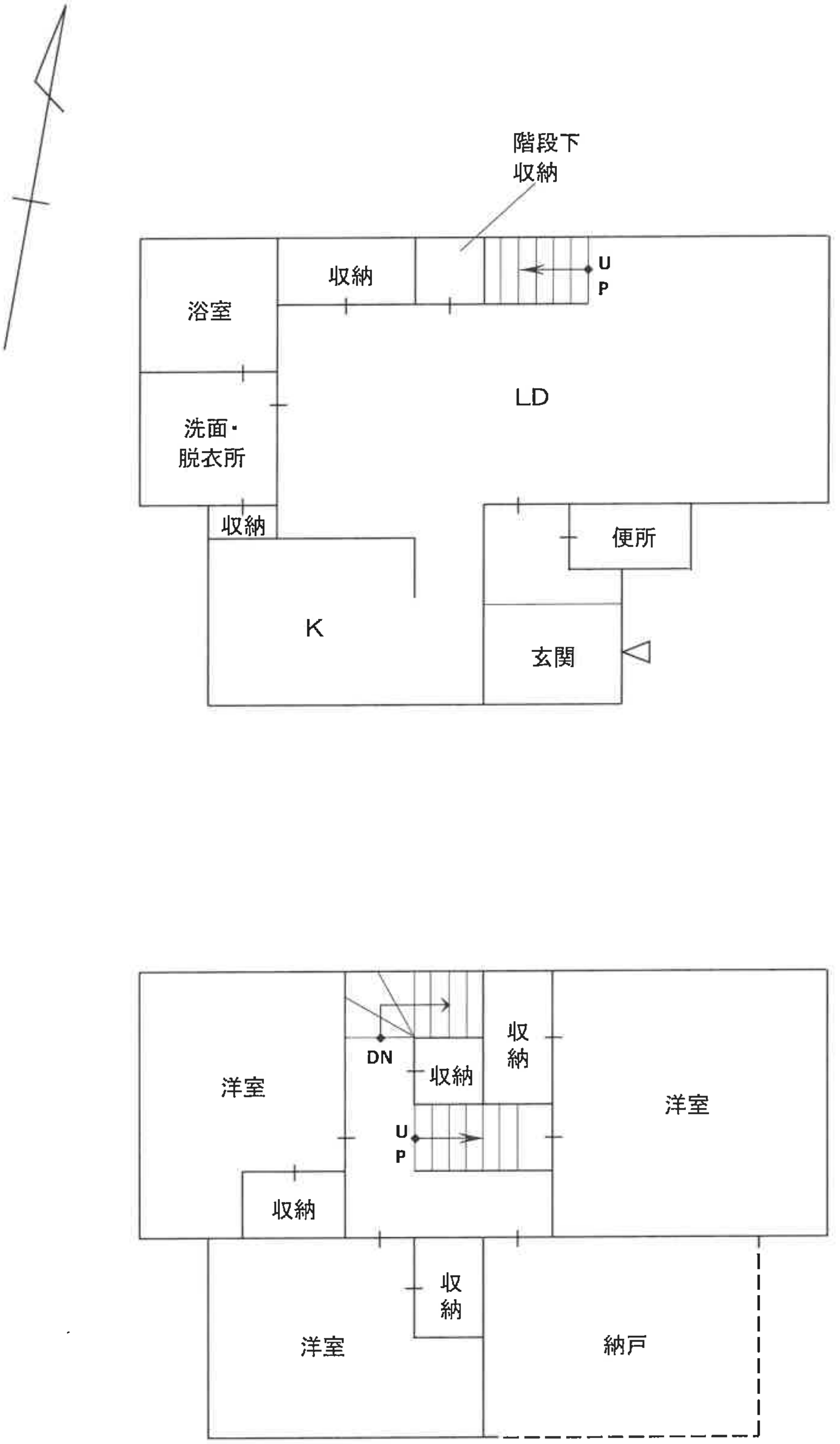
(大阪土地家屋調査士会)

A4判に縮小

土地建物位置関係図（概略）



間　取　図（概　略）



1階

2階

令和8年(ケ)第39号事件